



衣笠地運協 かわらばん

令和8年3月27日

第24号

発行 衣笠地域運営協議会
事務局 衣笠行政センター
046-853-1611

★★主な活動報告★★

【地域観光資源PR事業～衣笠限定ユニフォームの製作について】

～ユニフォームで「広がる」・「つながる」地域の輪～

高齢化や担い手不足が深刻な今、地域の「連帯感」や「一体感」を形にするため、衣笠地域に在住、在勤、在学の方々を対象とした「地域限定ユニフォーム（パーカー）」を製作しました。

デザインは三浦学苑高等学校美術部の皆さん、製作・販売は、衣笠商店街連合会と衣料品店の皆さまにご協力いただき、約300枚製作しました。

一目で地域のスタッフやメンバーと分かることで、こどもや高齢者の方々をはじめ、地域の皆さまの安心感を生み、声をかけやすい雰囲気と新しい人材が地域活動に参加しやすい環境を整え、地域の絆がさらに強くなることを目指して各種イベントなどで着用してまいります。



三浦学苑高等学校美術部の皆さま



衣笠商店街連合会の皆さま



衣笠病院グループの皆さま

【衣笠十字路地下道環境美化事業～横須賀高等学校美術部の地下道アート第2弾】

衣笠十字路地下道を明るく、きれいで、臭いがしない環境に整え、通行する方々が快適に安心して行き交うことができる環境に整えようと開始した地下道アート製作の取り組みは、今年度も横須賀高等学校美術部の皆さんにご協力いただき、衣笠のシンボルの1つである「さくら」をテーマにした絵画パネルを掲出しました。



お披露目セレモニー当日の横須賀高等学校美術部の皆さんと先生方



●コラム●衣笠地運協構成団体紹介その8

～衣笠観光協会～

衣笠観光協会では、衣笠地域の四季折々の魅力を発信するとともに、受け継がれてきた歴史や文化を大切にしてきました。

地域の活性化につなげるため、自然や商店街などの地域資源を活かしながら、地域の皆様や商店街などと連携した観光振興や賑わいづくりに取り組んでいます。

●●●佐々木康晴会長の思い●●●

衣笠観光協会の会長を拝命いたしました、衣笠商店街振興協会の佐々木康晴です。

この度の就任にあたり、長年にわたり衣笠観光協会を力強く牽引されてこられた鈴木前会長に、心より敬意と感謝を申し上げます。

これまで商店街の活動を通じ、皆様と共にまちの賑わいづくりに取り組んでまいりましたが、今後は観光協会の会長として、これまでの経験を活かし、衣笠の魅力発信と地域活性化に一層尽力してまいります。

引き続き、地域団体や商店街、市役所の皆様と連携し、衣笠ならではの交流の輪を広げ、新たな魅力づくりにも挑戦してまいります。

今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年3月吉日

衣笠観光協会会長 佐々木康晴



佐々木康晴会長

□■□主な活動内容□■□

- ★衣笠さくら祭、衣笠しょうぶ祭、三浦一族企画展 企画・開催
- ★観光マップの増刷・配架
- ★衣笠観光協会公式Webサイト及びSNSの運営
- ★観光グッズの販売(御城印等)
- ★駅スタンプの管理
- ★新潟県五泉市との交流事業 など

【地域防災力の向上に関する事業～2月10日防災講演会の開催～】

国内では昨年から2026年初頭にかけて、各地で地震、豪雨、山林火災など数々の災害が発生しており、今後、私たちの身近で、いつ、こういった災害が発生してもおかしくありません。

衣笠地域運営協議会では、こういった現状を踏まえ、昨年度に引き続き防災講演会を開催しました。

当日は、危機管理課の濱浦さん、小澤さんの両名、また同協議会の委員であり、防災士の資格を有する蛭田孝之委員から、①災害時の「自助」、「共助」、「公助」、②衣笠地区の避難場所、③災害時のライフライン、に関する貴重な話を聞くことができました。



講演会当日の様子



危機管理課の濱浦さんと小澤さん



蛭田孝之委員

衣笠スカリン



本紙のご案内
地域住民が主体的に取り組むための組織として設立された衣笠地域運営協議会（略称：衣笠地運協）の活動内容を、地元のみならずにご紹介するための広報紙です。

衣笠地運協